

2025年9月2日
 京都産業大学 広報部

～3D都市モデル「PLATEAU」を活用し、地域課題解決に挑む共創型アイデアソン～
京都産業大学×国土交通省×角川アスキー総合研究所
学生対象の「PLATEAU × 関西アイデアソン in 京都」イベントを開催

京都産業大学は、国土交通省・株式会社角川アスキー総合研究所と連携し、国土交通省が推進する3D都市モデル「PLATEAU(プラトー)」の可能性を引き出し、地域課題の解決や新たな価値創出を目指す学生向けイベント「PLATEAU × 関西アイデアソン in 京都」を以下のとおり実施します。

本イベントは、未来の都市づくりに向けた若者の創造力を育む貴重な機会となります。ぜひご取材いただき、広く紹介いただきますようお願い申し上げます。

【本件のポイント】

- ・本イベントでは、専門家による講義やワークショップを通じて、都市計画やデジタル技術に関する知識を学びながら、チームで協力して課題解決に取り組みます。これにより、学生たちは「現実の都市」と「仮想の都市」を行き来しながら、創造的思考力、課題発見力、そして社会への提案力を実践的に育むことができます。
- ・3D都市モデル「PLATEAU」の可能性を引き出す共創型アイデアソン
 国土交通省が推進するPLATEAUを活用し、地域課題の解決や新たな価値の創出、関西圏のユース世代のPLATEAU認知拡大・活用推進により開発コミュニティ形成を目指します。また、学術機関と行政が協力することによって、地域に根ざした都市づくりのアイデアを創出する場を提供します。
- ・関西圏の学生による参加・運営で、若者の開発コミュニティ形成を促進
 本イベントは大学・専門学校・高専・高校などの学生が対象となります。参加学生はファシリテーターのもとチームビルディングを行い、各チームでブレスト・アイデアを検討した上で成果発表を実施(審査結果に応じて賞を授与する予定)します。学生自身も運営に参加・関与することで各自の主体性を育むことを狙います。

【イベント概要】

1. 日時：2025年9月6日(土) 10:00～18:00(終了予定)
2. 会場：キャンパスプラザ京都 4F 第4講義室(京都市下京区東塩小路町939)
3. 対象：関西圏の学生(大学・専門学校・高専・高校等)約30名
 ※参加条件は特になし
4. 登壇：ファシリテーター：近藤令子氏(合同会社MOMENT代表社員)
 メンター：三上真穂氏(アクセンチュア(株))、岩中宏充氏((株)ワントゥーテン)、
 小田哲也氏(シャープ(株))ほか
 審査員：国土交通省都市局、京都産業大学 平井重行教授、
 TIS(株) Kula Takahashi氏ほか

※会場準備の関係上お手数をおかけしますが、**当日ご取材いただける場合は、9月4日(木)15時まで**に広報部までご連絡いただきたく存じます。

本件に関するお問い合わせ先

京都産業大学 広報部 TEL:075-705-1411

【プログラム(抜粋)】

- ・PLATEAU の概要説明(国土交通省)
- ・PLATEAU 活用ツール紹介(メンター)
- ・チームビルディング・アイデア検討
- ・成果発表(各チームによるプレゼンテーション)
- ・審査・講評・表彰

【3D 都市モデル「PLATEAU」とは(HP 引用)】<https://www.mlit.go.jp/plateau/>

PLATEAU は、国土交通省が様々なプレイヤーと連携して推進する、日本全国の都市デジタルツイン実現プロジェクトです。都市活動のプラットフォームデータとして 3D 都市モデルを整備し、様々な領域でユースケースを開発しています。さらに、誰もが自由に都市のデータを引き出せるよう、3D 都市モデルをオープンデータとして提供しています。PLATEAU は、3D 都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を進めることで、まちづくりの DX を実現し、オープン・イノベーションを創出していきます。

以上